

柴田神父の近況報告

恐竜チョコのお話

「園長先生の恐竜チョコ、難民のお友達が食べられたらいいね。」卒園児のさえちゃん言葉を思い出し、難民支援協会にお送りしました。「近くで復活祭をお祝いできない分、遠くて私より苦しい立場の方に何かできたら」と気持ちを込めて作りました。到着した時には事務所で歓声が上がったそうです。「人のために何かという小さな愛の復活を感じました。他にもカリタス南相馬、年末に福島ボランティアでお世話になったホームステイ先の方にお送りしました。すると山形牛のステーキが送られてきました。そのお礼にヨーヨー・マのバッハ無伴奏チェロ組曲をお送りしました。



護身術のお話

公民館が使えない今は、カトリックセンターの2階にマットを敷いてして護身術の練習をしています。大切な園児さんが悪い人に襲われたら、新幹線の中で刃物を持った人が襲っていたら、助けられるように。(現在回し蹴りの習得中)

献血のお話

3月28日には献血者は誰もマスクしていませんでしたが、4月14日にはマスクの着用をお願いされました。山口市内でも新型コロナウイルスの感染者が確認されているからでしょうか。献血者が座った椅子、触ったところを職員が消毒していました。去年は21回血漿の成分献血をしました。今年もそれくらいの回数できますように！

備蓄のお話

マスク以外にもトイレトペーパーが品薄になりました。南海トラフ地震、都市型直下地震が起きたら？ 流通は止まり、病院も閉鎖されるかもしれません。備蓄品を見直しています。

体温計の話

幼稚園児が登園時に体温を測る非接触型の体温計をAmazonで注文しました。4月1日に注文した時には5500円でしたが、今は9500円になっていました。しかも、入荷はいつかわかりません。幼稚園は5月7日に再開される予定です。

ロザリオの祈り

朝、児玉公園をロザリオ散歩しています。ロザリオは、私の信仰の原点です。